

①	重要事業	こども家庭センター設置事業
新規事業	予算額：409 万円	
	担当課：こども未来課	
子育て世帯に対するサービスの提供、継続的な相談支援などを一体的に行うことで、妊娠期から子育て期に安心した生活の確保と、こども一人一人の成長や家庭環境に応じた支援の充実に取り組みます。		

①	重要事業	こども誰でも通園制度
新規事業	予算額：474 万円	
	担当課：こども未来課	
全ての子どもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備するとともに、子育て家庭の多様な働き方や、ライフスタイルに関わらない形での支援強化を目的に、就労の有無や理由を問わず、保育所や認定こども園に在籍していない0～2歳の未就園児が保育施設を一定時間利用できる制度で、くっちゃん保育所ぬくぬくで秋ころから実施予定です。		

①		東小プール解体工事	
新規事業	予算額：4,422 万円		
	担当課：教育委員会学校教育課		
経年劣化により倒壊の危険性があった東小学校プールの解体工事を行い、児童の安全を確保します。なお、解体工事に伴う工法および工事期間は前年度に実施したプール解体設計業務委託により算出された内容に沿って取り進めます。			

①	重要事業	子育て支援事業	予算額：2,600 万円 担当課：こども未来課
「第3子以降の出生祝金」「保育所広域入所負担」「町立保育所に在籍し、認定こども園へ転所後も継続して2号認定の方の実費徴収分補助」「妊婦のための支援給付」を行い、地域全体で子育て支援をする基盤形成を図ります。			

①	重要事業	保育人材確保一時金給付事業	予算額：506 万円 担当課：こども未来課
町内の認定こども園、保育所、放課後児童クラブで保育士・幼稚園教諭、児童支援員として勤務する方に、保育士などの確保、就業継続や離職防止を図ることを目的とした一時金を給付します。			

①	重要事業	保育士等奨学金返還支援事業	予算額：242 万円 担当課：こども未来課
保育人材の確保、就業の継続、町内での定着を促進するため、町内に居住して町内の認可保育所または認定こども園に勤務しながら奨学金を返還している保育士・保育教諭に対し、奨学金返還額の一部を助成します。			

①	重要事業	5歳児健診
新規事業	予算額：113万円	
	担当課：こども未来課	
就学期を迎える前の5歳児に対し、心身の発達に必要な健康診査を行い、併せて適切な保健指導を実施することにより、幼児の健全な育成を図ります。		

①	重要事業	倶知安町こども計画策定業務
新規事業	予算額：367 万円	
	担当課：こども未来課	
国の「こども大綱」、道の「こども計画」を勘案しながら、「少子化社会対策」や「こども・若者計画」、前年度策定の「第3期倶知安町こどもプラン」を加味した切れ目のない支援を推進する子ども施策の総合的な計画を策定します。		



重要事業 はまちづくりの重要事業です

宿泊税 は宿泊税充当事業です

★ は町民の意見が反映された事業です（まちトーク、ご意見ポストなど）

👤 は職員の創意工夫により新たな予算措置を伴わずに実施する事業です

①	重要事業	産後ケア事業	予算額：200 万円 担当課：こども未来課
母子とその家族が健やかな育児ができるよう、支援が必要な家庭へ助産師による家庭訪問や通所型サービス、ショートステイを実施します。授乳の指導および乳房のケア、心理的支援、新生児および乳児の状況に応じた具体的な育児指導などを、産後1年間にわたり最大5回受けることが可能です。			

①	先進不妊治療費等助成事業	予算額：46 万円 担当課：こども未来課
不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するため、医療保険適用の生殖補助医療（体外受精・顕微授精）を行う際に併用される、医療保険適用外の「先進医療」に係る治療費および交通費の一部を助成します。		

①	母子保健健診事業	予算額：2,367万円 担当課：こども未来課
妊産婦・乳幼児健診の費用助成を行い、産後うつ予防など適切な支援を早期に受けられる体制をつくります。 また、妊娠期から子育てに関わる時期にある家庭に対して健康教育を実施し、子どもの健やかな発達発育を促すための栄養・歯科・健康に関する知識を学ぶと同時に子育ての仲間づくりを支援します。必要に応じて関係機関と連携を図りながら、個別訪問や相談を実施し、多様な育児問題にも対応します。		

①	新生児聴覚検査助成事業	予算額：36 万円 担当課：こども未来課
聴覚障害は、早期の発見と適切な支援により、音声言語発達などへの影響が最小限に抑えられることから、全ての新生児に新生児聴覚検査の機会を提供できるよう検査費用の一部または全部を助成します。また、検査結果に基づき、早期に適切な支援が受けられるよう医療機関・療育機関と連携し支援します。		

①	子育てのための施設等利用給付費	予算額：445 万円 担当課：こども未来課
認定こども園の1号認定の預かり保育や、認可外保育施設などの利用に際して「保育の必要性」の認定を受けることにより、限度額まで子育てのための施設等利用給付費の給付を受けることができます。本年度からは2号認定との差を緩和するため、限度額を超過した自己負担分を町が補助します。		

①	幼稚園型一時預かり事業	予算額：429 万円 担当課：こども未来課
子ども子育て支援法に基づく一時預かり事業として、町が認定こども園3園へ委託し、認定こども園に通う1号認定の園児に対し、平日の保育時間以降や長期休暇中の預かりを行います。		

①	くっちゃん保育所ぬくぬく運営事業	予算額：1億9,265万円 担当課：こども未来課
保育を必要とする子どもの保育を行い、健全な心身の発達促進を目的とする施設で、子どもたちが安全・安心で快適に過ごせる生活の場を提供し、併せて子育て家庭に対する支援なども行っていきます。併設する子育て支援センターでは、一時預かり事業も実施します。		

①	児童手当	予算額：2 億 8,290 万円 担当課：こども未来課
家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成および資質向上のため、高校生年代（18 歳到達後の最初の年度末）までの児童を養育している方に申請に基づき児童手当を支給します。		

①	子どものための教育・保育施設型給付費	予算額：4 億 1,119 万円 担当課：こども未来課
町内にある認定こども園 3 園の安定した運営のため、国・道・町が施設型給付費として運営経費を負担します。		

①	★ 放課後児童クラブ運営事業	予算額：5,177 万円 担当課：こども未来課
俱知安小・東小・西小、北陽小（北児童館）において、就労などにより昼間家庭に保護者がいない小学生の健全育成を目的として実施します。		

①	児童館運営事業	予算額：3,423 万円 担当課：こども未来課
生活指導を通じて心身の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的に、児童の健全な遊び場を提供します。さまざまな遊びを通じ、心身の健全な発達を助長するとともに、幅広い年齢の子どもたちの触れ合いを通じた仲間づくりなどを積極的に行い、事業の充実を図ります。本年度は、館内照明の LED 化工事を実施します。		

①	小中学校英語教育事業	予算額：2,267 万円 担当課：教育委員会学校教育課
国際色豊かな地域の特性を生かし、国際化の進む本町において国際感覚や語学力を備えた地域人材を育成します。英語指導員や外国語指導助手を配置し、小中学校の外国語活動や外国語授業の充実を図ります。		

①	イングリッシュキャンプ	予算額：72 万円 担当課：教育委員会学校教育課
日頃学校で学んでいる英語を実際に使うことによって、英語でのコミュニケーションの楽しさを味わい、英語への意欲を高めるための活動を行います。		

①	支援教育振興	予算額：5,167 万円 担当課：教育委員会学校教育課
授業や活動など学校生活を送る中で苦手意識などを感じ、支援を必要とする児童生徒に対し、きめ細かなサポートをするため、町内の小中学校に教員免許や保育士免許などを有する学習支援員を配置します。担任の先生と協力し学習の面だけではなく、学校での生活面においても支援します。 特別な支援が必要となる可能性のある子どもや保護者に対し、早期からの情報の提供や相談会などの実施に取り組み、柔軟できめ細かな対応のできる一貫した支援体制を築くためにも、専門性のある「教育支援コーディネーター」を配置します。また、不登校支援事業では、適応指導教室事業を継続します。		

①	小中学生通学バス・ワゴン運行業務	予算額：8,567 万円 担当課：教育委員会学校教育課
遠距離通学の児童生徒に対し、通学手段と安全を確保するため、スクールバスを運行します。このバスは、郊外地区と町内の小中学校を結ぶ 5 路線で運行しており、令和 7 年度は小学生 77 名、中学生 58 名が利用を予定しています。 また、これ以外にもバス運行が難しいルートをカバーするため、スクールワゴン 4 路線で運行しており、小・中学生 24 名が利用予定です。		



①	中学校臨時教員の配置	予算額：676 万円 担当課：教育委員会学校教育課
中学校の 1 学級あたりの生徒数を抑え学習環境を整えることで、一人一人の実態に応じた習熟度別教科指導や、多様化した生徒の悩みや問題行動などへの対応を可能とするため、町費による臨時教員を 1 名配置します。		

- 重要事業

はまちづくりの重要事業です
- ★

は町民の意見が反映された事業です（まちトーク、ご意見ポストなど）
- 宿泊税

は宿泊税充当事業です
- 👉

は職員の創意工夫により新たな予算措置を伴わずに実施する事業です

①	くっちゃんワンダーキッズ事業	担当課：教育委員会社会教育課	👉
自然・文化・スポーツなどの分野から学校とはひと味違う体験活動を通して「知・徳・体」の成長、「豊かな心」「生き抜く力」の基盤を育んでいくために、小学 5 年生を対象として年間 10 回程度の活動を展開します。 また、リーダーとしての責任感とリーダーシップの育成を目指した「ジュニアリーダーコース」として、小学校 6 年生を対象とした活動も併せて実施します。			



②	★ ばれいしょ 種子馬鈴薯乾燥装置導入支援事業	予算額：600 万円 担当課：農林課
新規事業	高温により近年では、保管中における種子の品質が低下し、町の基幹作物である馬鈴薯生産に影響を及ぼしていることから、収穫後に倉庫内で種子を除湿乾燥するための装置の導入を支援することで、地域ブランドである馬鈴薯の安定的な生産を図ります。	



②	農業振興事業補助	予算額：2,187 万円 担当課：農林課
基幹作物である馬鈴薯の病害虫対策薬剤購入費用を一部助成するとともに、環境負荷軽減を目的として化学肥料低減を図る農業者グループを対象に土壌分析費用・堆肥購入代金の一部を助成します。		

②	★ 農業経営者支援	予算額：5,860 万円 担当課：農林課
農業経営者支援のため、農業後継者を農業系の学校に在学させた場合に奨学金支援を行います。農業経営改善計画の達成に必要な農用地を取得する際に資金借入利息を一部助成します。家族農業などの経営を継承し、発展させる取り組みへの助成や、土地改良区の地区内の水田を畑地化する場合に支払う畑地化協力金を助成します。		

②	有害鳥獣対策事業	予算額：775 万円 担当課：農林課
野生鳥獣から農作物被害を防止するため、農業者が購入または賃借した被害防止器具経費の一部や、猟友会の担い手対策として狩猟免許取得者に取得経費の一部を助成します。被害が増加しているアライグマの捕獲用わなを購入し、捕獲体制強化を図るほか、人里近くへのクマ出没を抑制し、従事者の人材育成を図ります。		

②	草地畜産基盤整備事業 畜産担い手育成総合整備事業	予算額：1,214 万円 担当課：農林課
生産力の低下した既存牧草地を整備し、生産性の拡大・品質の向上およびコスト低減を図ります。		

②	商工会議所運営等事業補助	予算額：1,800 万円 担当課：観光商工課
商工業の発展のため、俱知安商工会議所が実施する消費拡大支援活性化事業、新規創業や事業承継、小規模事業者に対する経営指導事業および商工会議所の運営に係る事業費に対して補助します。		

③	北海道応援大使プロジェクト 2025
新規事業	予算額：191 万円
	担当課：総合政策課
「北海道ボールパーク F ビレッジ」および「エスコンフィールド HOKKAIDO」の開業を契機とし、2023 年にスタートした「北海道応援大使プロジェクト」が、2025 年は後志 20 市町村が対象となったことから、野球教室のほか、観戦ツアーなどを実施します。	

③	倶知安町体育施設等の管理・運営に係る事業者公募支援業務
新規事業	予算額：743 万円
	担当課：教育委員会社会教育課
令和 8 年度以降に行う町体育施設（プール絵本館を含む）などの指定管理者制度導入に向け、管理運営基準や業務仕様の設定から、公募条件および選定基準などの決定を行います。	

③	重要事業 町営プール絵本館複合拠点施設整備事業	予算額：4 億 7,374 万円 担当課：教育委員会社会教育課
プール・絵本館複合拠点施設建設のための事業を実施します。本年度は、主に新施設の設計業務、青少年センターなどの既存施設の解体工事、解体に伴う公民館の車庫新設工事などを行います。		

③	地域指導員謝礼	予算額：32 万円 担当課：教育委員会社会教育課
中学校部活動の地域移行を見据え、地域の指導者による休日の部活動指導体制を整えます。		

③	重要事業 医療給付扶助	予算額：6,730 万円 担当課：福祉医療課
18 歳になってから最初の 3 月 31 日までの子ども、重度心身障がい者、ひとり親家庭等、未熟児に対して、保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を助成します。そのうち、住民税非課税世帯の方や 18 歳になってから最初の 3 月 31 日までの子どもの方は、医療費が無償（初診時一部負担金のみ）となります。		

③	産婦人科医師確保対策事業	予算額：720 万円 担当課：福祉医療課
地域の住民が安心して産婦人科医療を受けることができるよう、周辺 14 町村の負担により倶知安厚生病院の産婦人科医師を確保します。		

③	倶知安厚生病院救急医療等体制整備事業補助	予算額：1 億 4,000 万円 担当課：福祉医療課
羊蹄山麓 7 町村が倶知安厚生病院に対し、救急医療・周産期医療などの体制整備および充実のため、補助金を交付します。 ◆倶知安厚生病院の位置付け：羊蹄山麓地域の中核的医療機関、後志第二次医療圏の地域センター病院		

③	倶知安町読書環境整備計画及び倶知安町子ども読書活動推進計画策定業務
新規事業	予算額：671 万円
	担当課：教育委員会社会教育課
町に求められている読書環境や現状の読書環境を取りまとめ、課題を整理し、今後目指すべき読書環境の整備方針を定めていきます。 また、国における子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画が改訂されたことを受け、町の子ども読書活動推進計画の改訂を行います。	

③	感染症予防事業（ ^{ほうしん} 帯状疱疹予防接種）
新規事業	予算額：726 万円
	担当課：福祉医療課
4 月より帯状疱疹予防接種が、予防接種法に基づく定期接種（B 類疾病）に定められたことを受け、帯状疱疹の発症率が高まる 65 歳以上の疾病発症と重症化を予防することを目的に、接種費用の一部を助成します。	

 重要事業 はまちづくりの重要事業です

 宿泊税 は宿泊税充当事業です

 は町民の意見が反映された事業です（まちトーク、ご意見ポストなど）

 は職員の創意工夫により新たな予算措置を伴わずに実施する事業です

③	救急医療体制整備事業補助	予算額：3,312 万円 担当課：福祉医療課
（一社）羊蹄医師会に対し、当番病院開設・休日急病センター運営・救急医療啓発普及に係る経費について補助金を交付します。倶知安町は 60 歳の 1,987 万円、羊蹄山麓の他の 6 町村は 40 歳の 1,325 万円を負担します。		

③	倶知安厚生病院第 2 期整備費用負担金	予算額：2 億 3,323 万円 担当課：福祉医療課
羊蹄山麓・岩宇・南後志の地域センター病院であり、唯一の周産期医療を担う倶知安厚生病院に、安定的な医療体制を確保し、診療にあたってもらうことで、安全・安心な医療体制を構築し、地域医療をしっかりと担ってもらうことを目的に第 2 期整備費用を負担します。※令和 8 年度まで継続		

③	★ 手話通訳者養成講座受講経費助成事業	予算額：47 万円 担当課：福祉医療課
手話通訳者の資格を取得するために札幌市で行われる手話通訳者養成講座を受講する方に対し、受講に係る宿泊費および交通費を助成します。		

③	介護人材等確保支援事業補助金	予算額：30 万円 担当課：福祉医療課
町内の介護サービス事業所などへの就労意欲がある町民などに対し、介護資格新規取得・維持・更新に必要な経費の一部を助成する。		

③	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	予算額：443 万円 担当課：福祉医療課
人生 100 年時代に向け、高齢者自身が健康で過ごすとともに、社会を担えるように、健康寿命の延伸を図ることを目指し、フレイル対策や生活習慣病健診・保健指導による疾病予防や重症化予防、通いの場などでの保健事業と介護予防を連携して行えるように、国保データベースシステム（KDB）などにより健康課題を分析・整理して、事業の対象者を明確にし、対策の検討・実施を進めます。		

③	高齢者・障害者世帯訪問除雪作業委託事業	予算額：1,060 万円 担当課：福祉医療課
自力での除雪が困難な世帯に対し除雪ヘルパーを派遣し、間口や通路など自宅周辺の除雪を行うことにより冬期間の安全確保と福祉の向上を図ります。		

③	敬老会開催経費	予算額：875 万円 担当課：福祉医療課
75 歳以上を対象に、高齢者福祉についての関心と理解を深め、多年にわたり社会に貢献されてきた高齢者の長寿をお祝いし、町内店舗で自由に利用できるクーポン券を送付します。高齢者自らが生活の向上に努める意欲を高めるため、すこやかシルバー顕彰、節目年齢での敬老祝金の支給、喜寿の写真撮影などを実施します。		

③	感染症予防事業	予算額：7,770 万円 担当課：福祉医療課
予防接種および感染症に関する検診を実施します。対象の子どもに、5 種（4 種）・2 種混合、BCG、麻疹・風疹、小児肺炎球菌、水痘、日本脳炎、B 型肝炎、ロタウイルス、HPV 予防接種の費用助成を実施します。 また、インフルエンザや新型コロナウイルス（65 歳以上および生活保護世帯）、高齢者肺炎球菌感染症予防接種の一部助成、結核検診やエキノコックス症検診を実施します。		



③	健康増進対策事業	予算額：2,129 万円 担当課：福祉医療課
胃・肺・大腸・子宮・乳がん・骨検診、肝炎ウイルス検診、健康診査、健康相談、健康教育、訪問指導などを実施します。予防知識および健診受診の啓発を通し、住民が自らの体を理解して自主的に健康づくりを行うことを支えるため、健診結果をもとに保健指導・栄養指導を行います。また、中学生の胃ピロリ菌対策事業を無料で実施し、胃がんの早期予防を図ります。		

③	福祉ハイヤー・バス利用助成事業	予算額：1,433 万円 担当課：福祉医療課
満 70 歳以上で自家用自動車など自らの交通手段を持たない高齢者や、一定の級以上の障害者手帳を持つ方の通院や外出を支援し、福祉の増進や社会参加を促進するため、ハイヤー利用助成券またはバスカード（回数券）を交付します。		

③	認知症総合支援事業	予算額：460 万円 担当課：福祉医療課
認知症の人やその家族への支援体制を強化し、地域で安心して暮らせる環境を整備します。 【認知症初期集中支援事業】認知症サポート医とチーム員が、認知症が疑われる人に早期に介入することで、適切な医療や介護につなげていきます 【認知症地域支援事業】相談対応を行う認知症地域支援推進員の配置や認知症サポーター養成講座の開催、認知症カフェの運営補助金など地域における認知症の正しい知識の普及や住民同士の支え合いを進めます		

③	町技（スキー）の普及振興	予算額：7,493 万円 担当課：教育委員会社会教育課
スキーの普及と振興を図るため、旭ヶ丘スキー場ゲレンデおよびクロカンコースを整備し、リフトの運行を行います。本年度は、スキー場ナイター照明の LED 化工事を行うほか、小中学生を対象に引き続きリフト料金を無料とします。		

③	スキーの町スノーリゾート利用事業	予算額：1,690 万円 担当課：教育委員会社会教育課
町技であるスキーを含むウィンタースポーツ振興のため、町内小中学生に対して、ニセコ東急グラン・ヒラフおよびニセコ HANAZONO リゾートのシーズン券を配布します。		

③	文化福祉センター修繕・整備費	予算額：8,443 万円 担当課：教育委員会社会教育課
町の文化施設である文化福祉センター（公民館）を快適に利用できるように、エレベーター設置工事実施設計や空調設備設置工事実施設計、照明 LED 化工事実施設計、エアコン設置に伴う電気設備改修工事、大ホール棟屋上防水工事、2・3 階暖房機更新工事などを実施します。		

③	風土館運営費	予算額：2,486 万円 担当課：教育委員会社会教育課
俱知安周辺の歴史や自然の展示をするほか、新たな資料の収集や調査も進めます。また、自然観察をしながら野外散策をする「ふるさと探訪」、子ども向けの体験学習型イベント「寺子屋ミュージアム」、身近な生き物を調査する「いきもの調査隊」を実施し、より多くの方に親んでもらえる地域の博物館を目指します。本年度は、経年劣化のため駐車場入口サインの修繕を行うほか、利用者サービス向上のため年間パスポートの発行事業を行います。		



重要事業	はまちづくりの重要事業です	★	は町民の意見が反映された事業です（まちトーク、ご意見ポストなど）
宿泊税	は宿泊税充当事業です	👤	は職員の創意工夫により新たな予算措置を伴わずに実施する事業です

③	美術館運営費	予算額：3,687 万円 担当課：教育委員会社会教育課
収集保存の中心である小川原脩作品を展示する常設展のほか、麓彩会展、しりべしミュージアムロード 5 館共同展などの企画展を開催します。また、地域に密着した魅力ある芸術文化を発信する施設として、ワークショップ、講演会、美術講座、コンサートなどのミュージアムイベントも実施します。本年度は、倒木などの恐れがある前庭支障木の伐採業務を行います。また、損傷が著しい小川原脩作品 1 点（油彩画・1958 年作）を修復します。		



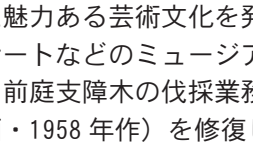
④	国勢調査費
新規事業	予算額：1,115 万円
	担当課：総合政策課
町内在住のすべての人と世帯を対象とした調査を実施します。結果は、さまざまな行政施策や民間企業・研究機関で利用され、国民生活に役立てられています。9 月から調査員が各世帯を訪問するため、調査へのご協力をお願いします。	

④	DX 人材育成研修業務委託	
新規事業	予算額：338 万円	
	担当課：総務課	
生産年齢人口の減少により現状のまま対策を怠れば、住民サービスに支障が生じることが想定されるため、研修を通じて ICT 技術を利用し、機械にできることは機械に任せ、人にしかできない仕事に注力するための業務改善手法を身に付けます。		

④	重要事業	地域優良賃貸住宅整備事業補助金	予算額：2,884 万円 担当課：建設課
国などの基準により高齢者世帯が住みやすいバリアフリー構造などを備えた賃貸住宅を新築して賃貸する民間事業者に対し、整備費の補助および一定期間の家賃減額補助を行い、高齢者の居住の安定確保を図ります。			

④	くっちゃん型住宅建設促進補助	予算額：640 万円 担当課：建設課
町内の関係団体と連携して策定したくっちゃん型住宅ガイドラインを基本コンセプトに、居住するための住宅を町内に建設した方へ、その建設に要した費用の一部を補助します。 40 歳未満の若年世帯、中学生以下の子育て世帯、町外からの転入世帯には補助金額の上乗せがあります。		

④	住宅改修助成事業	予算額：1,360 万円 担当課：建設課
既存の居住用住宅が、雪対策や耐久性向上のために屋根・外壁などの改修を行う際の費用を助成します。これらの改修工事と併せ、断熱やバリアフリー、耐震改修のための補助金が利用できる場合がありますので、持ち家の総合リフォームをお考えの際にはご検討ください。		



④	住み替え支援事業補助金	予算額：44 万円 担当課：建設課
除雪などの管理が大変な一戸建て住宅に住む高齢者が、利便性の高い町内の集合住宅などに住み替え、空いた住宅を子育て世帯が賃借することを支援し、住居と生活形態のミスマッチを解消します。 一戸建て住宅の賃貸借契約は、「しりべし空き家 BANK」がお手伝いします。		

④	民有林支援事業	予算額：450 万円 担当課：農林課
地域森林計画対象森林の私有林において実施される森林整備事業に対して助成することにより、地球温暖化や山地災害の防止を図ります。		

④	倶知安町ゼロカーボン戦略策定業務委託	予算額：2,761 万円 担当課：住民環境課
持続可能なまちづくりや国際的に多様性のあるまちづくりを進めている中、2050 年カーボンニュートラル実現に向け、地域の環境およびエネルギーの課題解決に資する計画の包括的改訂と具体的導入に関する戦略を策定します。		

④	浄化槽設置整備事業	予算額：531 万円 担当課：住民環境課
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図るため、下水道処理計画区域外の浄化槽設置者に対し、工事費の一部を補助します。また、新築を除く専用住宅の浄化槽設置工事に併せて水洗化等工事を行う者に対し、借入工事資金の利子の一部を助成します。		

④	ごみ分別アプリ運用事業	予算額：15 万円 担当課：住民環境課
ごみの排出ルール、居住エリアにおけるごみの収集スケジュールを周知できるアプリにより、正しいごみ排出を促すことで、衛生的な生活環境の維持を図ります。		



④	法定外税導入検討事業	予算額：55 万円 担当課：総合政策課
本町は国際リゾート地としてのさらなる成長が期待されており、これからも倶知安町に関わる全ての人がこの町に愛着と誇りを持ち続けられるよう、必要となる施策の展開および充実に向けて、新たな財源について検討を進めます。		

④	「町長室の日」実施事業	担当課：総合政策課
町長が町民から直接意見、要望、提案などを聴く場として「町長室の日」を設け、町政の推進と役場の事務・事業の改善に生かします。 【令和 6 年度実績】5 件（町営プール絵本館複合拠点施設の整備についてなど）		

④	フェイスブック運営事業	担当課：総合政策課、観光商工課
情報公開の推進に向けた取り組みとして、全世界で多くの人が活用する SNS「Facebook（フェイスブック）」を活用し、町に関する情報を広く発信し、利用者との双方向のコミュニケーションの促進を図り、地域の魅力ある資源の磨き上げと、旬の情報を広く紹介することによる、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。		



はまちづくりの重要事業です



は宿泊税充当事業です



は町民の意見が反映された事業です（まちトーク、ご意見ポストなど）



は職員の創意工夫により新たな予算措置を伴わずに実施する事業です

⑤	統合型・公開型 GIS 導入業務
新規事業	予算額：3,000 万円 担当課：総務課
現在、各課ごとに管理する GIS を統合型に集約することにより、それぞれで管理する機器の更新費用や管理工数の削減が見込めるほか、地図情報の公開により、住民が時間や場所を気にせず情報を得ることができるようにします。	

⑤	倶知安駅周辺土地区画整理事業 導入可能性検討業務
新規事業	予算額：384 万円 担当課：まちづくり新幹線課
新幹線駅開業に向け、駅周辺の有効的な土地利用を図るため、土地区画整理事業の導入可能性を検討します。	

⑤	旭ヶ丘総合公園中央広場トイレ更新工事
新規事業	予算額：4,426 万円 担当課：建設課
跨線橋の撤去工事の迂回路として公園通が使用されることで交通量の増加が見込まれることから、公園利用者が道路を横断しなくても快適にトイレを利用できるようにトイレの更新を行います。	

⑤	除雪管理システム導入業務
新規事業	予算額：2,399 万円 担当課：建設課
GPS を活用した除雪管理システムを導入し、GPS での車両管理やシステムでの自動集計機能などにより、町道の除雪作業の効率化や担い手不足解消、除雪実施後路線の公開により住民サービスの向上を図ります。	

⑤	除雪対策経費	予算額：8 億 4,354 万円 担当課：建設課
道路や生活環境を豪雪から守り、安全な暮らしの実現のため、車歩道の除排雪の実施、雪堆積場の管理、流雪溝・私道などの除排雪に対する補助など、克雪の総合的な施策を実施します。		





⑤	Jアラート受信機更新工事
新規事業	予算額：1,201 万円 担当課：総務課
弾道ミサイル情報や緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない災害などに関する情報を、瞬時に防災行政無線などにより住民へ伝達できるよう J アラート（全国瞬時警報システム）受信機設備の更新を行います。	

⑤	雪ん子館屋根改修工事
新規事業	予算額：2,460 万円 担当課：建設課
経年劣化してきた雪ん子館の屋根改修を行い、利用者が快適に利用できる環境を整備します。	

⑤	重要事業 住生活基本計画見直し業務
新規事業	予算額：669 万円 担当課：建設課
社会情勢の変化や町民ニーズの多様化による「住まい」に関する喫緊の課題に対応するため、倶知安町住生活基本計画（令和 3 年度～令和 12 年度）の中間年度における見直しを行います。	

⑤	除雪トラック購入
新規事業	予算額：6,000 万円 担当課：建設課
排雪作業や除雪作業の際に使用する除雪トラックが、長年の使用により故障が多くなったことから、車両の更新を図り、今後の除排雪作業がスムーズに行える体制を整えます。	

⑤	道路改良工事	予算額：1億3,334万円 担当課：建設課
歩行者の安全確保や静穏化・利便性の向上による生活環境の改善や、交通の円滑化による地域の活性化などを図るため、道路改良工事を行います。 【令和7年度に実施予定】東3号豊岡線道路改良工事、西1丁目南1号通、東5丁目通1号道路改良工事、西5丁目通道路改良工事		

⑤	重要事業南6条団地建替事業	予算額：3億9,304万円 担当課：建設課
倶知安町公営住宅等長寿化計画に基づき、老朽化が進む南6条団地の建替事業を推進します。本年度は、新1号棟の建設工事、既存住棟の解体等にかかる設計、入居者の移転に伴う補助などを行います。		

⑤	山田地区水道拡張事業	予算額：14億8,304万円 担当課：水道課
新規リゾート開発により上水道の使用水量が増加する見込みとなっている山田地区の給水需要に対応するため、本年度は引き続き、新中区配水池建設工事および重要給水施設配水管新設工事を行うほか、今後必要となる配水管新設の実施設計に着手します。		

⑤	★まちなか循環バス「じゃがりん号」運行事業	予算額：3,572万円 担当課：総合政策課
市街地における通院や買い物など日常生活の足として、交通の利便を確保し、住民の福祉の向上を図るため、市街地を東西と南北の2ルートで循環するコミュニティバスを運行します。		

⑤	★郊外型じゃがりん号（じゃがたく）実証運行事業	予算額：636万円 担当課：総合政策課
公共交通が不足する郊外地域居住者の通院や買い物など日常生活の足として、郊外地域デマンドバス（予約型乗合バス）の本格運行に向けて、需要が高い冬期（12月～3月）の4カ月間で実証運行を実施します。		

⑤	生活路線バス確保事業	予算額：1,394万円 担当課：総合政策課
住民生活などに必要なバス路線の維持が困難になっている現状を踏まえ、生活交通路線として必要なバス路線の運行維持を確保するため、町内を運行する一部の路線に対し運行維持費を補助します。		

⑤	★街路防犯灯設置費・維持費補助金	予算額：1,356万円 担当課：住民環境課
地域一体となって犯罪を未然に防ぎ、明るい環境づくりと省エネ対策を進めます。町内会・自治会の設置費のうち、白熱灯は1基2万5千円、LEDは照度により最高8万円を限度に助成し、防犯灯電気料は商業地域45円、その他地域85円を交付金として支援します。		

⑤	旗波作戦	担当課：住民環境課
交通安全意識と交通マナーの向上を図るため、交通安全関係団体、関係事業者、町内会・自治会、行政機関などが連携し、町内各所において旗の波作戦を実施します。		

重要事業	はまちづくりの重要事業です	★	は町民の意見が反映された事業です（まちトーク、ご意見ポストなど）
宿泊税	は宿泊税充当事業です		は職員の創意工夫により新たな予算措置を伴わずに実施する事業です

⑤	地域会館の運営	予算額：1,577万円 担当課：住民環境課
共に助け合い、安全に暮らせる地域づくりのため、コミュニティ形成の場としての地域会館を維持・管理します。本年度は、北地域会館の屋根老朽化などのための改修工事を行うほか、東地域会館、東部地域会館、高砂地域センター、樺山寿の家、旭寿の家のエアコン設置工事を行います。		

⑤	自主防災組織支援事業	担当課：総務課
地域防災力の強化と、安全・安心な地域づくりのため、自主防災組織の育成、地区防災計画の作成支援および防災訓練に対する指導・助言などの支援を行います。		

⑥	重要事業★北海道新幹線推進事業	予算額：2億1,662万円 担当課：まちづくり新幹線課
北海道新幹線の札幌までの早期完成を国や関係機関に要望するとともに、町が負担する北海道新幹線建設工事費について対応し、新幹線建設に関する諸課題の解決に向けて協議を進めます。		

⑦	宿泊税住居表示実施事業	予算額：23万円 担当課：まちづくり新幹線課
より一層の安全・安心なリゾート地を形成するために、緊急時にも活用される住居表示において、対象となる家屋などの最新の状況を把握して台帳に反映させます。		

⑦	宿泊税金だれ・山岳事故防止対策事業	予算額：296万円 担当課：観光商工課
ニセコアンヌプリ地区のスキー場コース外でのなだれ事故を抑止し、冬季のニセコエリア最大の魅力となっているバックカントリーを安心して楽しむことができる「ニセコルール」の恒久的な維持となだれ情報発信の継続および体制の強化を図ります。		

⑦	宿泊税羊蹄山管理保全事業	予算額：193万円 担当課：観光商工課
羊蹄山登山者の安全確保のため、避難小屋開設や羊蹄山・半月湖の環境保護、施設の維持管理事業を行います。		

⑧	宿泊税★町民向けタクシー確保事業	予算額：721万円 担当課：総合政策課
スキーシーズンに観光客の空港送迎などで町内のタクシー台数が減少し、迎車に数時間待ちとなるケースが発生することから、町民が買い物や通院などでタクシーを利用できる環境整備のため、町内移動専用の「町民向けタクシー」を運行する事業者へ補助金を交付します。		

⑧	宿泊税金二セコ観光圏協議会員負担金（ニセコモデル分）	予算額：2,020万円 担当課：総合政策課
北海道ハイヤー協会などと協力して、冬季に札幌や首都圏からニセコエリア限定の運転手、車両増加の応援をしてもらい、タクシー不足解消に取り組む「ニセコモデル」を行います。		

⑧	「バスに乗ろう」発行事業	予算額：49万円 担当課：総合政策課
ニセコひらふ地区と市街地を結ぶ路線バスや季節臨時便の時刻表をまとめ、夏季・冬季で発行し配布します。		

⑧	地域おこし協力隊事業	予算額：4,607 万円 担当課：総合政策課
都市部からの移住者が、おおむね 1 年以上 3 年以下の期間、地域課題の解決や地域活性化のための地域協力活動を行いながら、地域に定住・定着を図ることを目的としている地域おこし協力隊制度を活用します。 これまで受け入れている隊員に加え、本年度はコミュニティー・スクールのネットワークづくり、観光地域づくりとして 3 名の隊員を受け入れ、計 5 名が活動します。		

⑧	重要事業 景観まちづくり推進事業	予算額：753 万円 担当課：まちづくり新幹線課
町民が景観まちづくりを身近に感じられるよう景観だよりを年 3 回発行するほか、景観まちづくり協議会「ツクルバ」を開催し、町内で活動する団体の横のつながりをつくります。また、倶知安農業高校の生徒とともに、役場庁舎正面玄関周辺をお花で彩る豊かなおもてなし空間づくりや、地域おこし協力隊による子どもたちを対象とした景観意識を高める取り組みを進めます。		

⑧	重要事業 ニセコひらふ地区シンボル空間形成事業	予算額：3,290 万円 担当課：観光商工課
利用状況の変化とともに狭あい化が進み、利用者の安全確保のためにも再整備が必要であるひらふスキー場の駐車場について、これまでの現況調査、交通量調査、地質調査、民間事業者との対話を踏まえ、整備計画の策定を進めるとともに、ひらふスキー場第 2 駐車場での配水池建設の代替となるひらふ高原中央公園の平面駐車場の実施設計に着手します。		

⑧	重要事業 宿泊税 地域 DMO 支援事業	予算額：2 億 5,407 万円 担当課：観光商工課
本町における観光の旗振り役を担う地域 DMO である倶知安観光協会事業に対して事業費の一部を補助することで、DMO を下支えし、観光振興を図ります。補助金は、二次交通整備や観光 DX などの受入環境整備、グリーンシーズンコンテンツ造成や MICE 誘致などの観光入込の繁閑差解消事業、町民優待（Kutchan ID+）促進による観光の地域理解促進事業、人手不足緩和事業などの一連の観光振興事業に活用されます。		

⑧	重要事業 宿泊税 ニセコエリア観光客受入体制整備事業	予算額：938 万円 担当課：観光商工課
ニセコエリアを構成する倶知安町・ニセコ町・蘭越町がニセコ観光圏として連携し、ニセコエリアとしてのプロモーションやスタッフの育成、国内他観光地と共通項目による観光客の満足度調査などを行います。 また、地域連携 DMO であるニセコプロモーションボードの事業を支援することで、観光客がリゾートでの案内情報などを得られる体制を整えます。		

⑧	重要事業 宿泊税 ニセコ HANAZONO リゾート連絡交通補助事業	予算額：2,040 万円 担当課：観光商工課
日本ハーモニー・リゾートが運行し、花園地区とニセコひらふ地区の連絡交通の一部を担う HANAZONO シャトルの運行支援を行います。また、夜間に花園地区と市街地を結ぶ花園版ナイト号の運行支援も行います。		

⑧	宿泊税 ひらふスキー場第一駐車場安全対策事業	予算額：1,111 万円 担当課：観光商工課
老朽化と狭あい化が課題となっているひらふスキー場第一駐車場について、再整備事業が終了するまでの間、利用者の安全を確保するため、冬季間、車両と歩行者を誘導する立しょう員を配置します。		

⑧	宿泊税 観光施設維持管理事業	予算額：1,300 万円 担当課：観光商工課
世界有数の国際リゾート地を目指し、観光施設の適正な維持管理を行い、観光客の受け入れ環境を整えます。		

重要事業	はまちづくりの重要事業です	★	は町民の意見が反映された事業です（まちトーク、ご意見ポストなど）
宿泊税	は宿泊税充当事業です	👤	は職員の創意工夫により新たな予算措置を伴わずに実施する事業です

⑧	宿泊税 観光パンフレット作成事業	予算額：104 万円 担当課：観光商工課
ニセコ山系協議会で作成している「ニセコエクスプレス」を町内外の観光案内施設や宿泊施設などに無料配布および設置することで、観光客への情報提供や観光 PR を行います。		

⑧	宿泊税 ニセコひらふエリアマネジメント交付金	予算額：921 万円 担当課：観光商工課
倶知安町ニセコひらふエリアマネジメント条例に基づき計画を認定した「ニセコひらふエリアマネジメント」の活動のための交付金で、スマートゴミ箱の導入および運用をはじめとする、ニセコひらふ地区の美化や環境整備、公共空間の演出や住民・観光客交流のためのイベント開催などに活用されます。		

⑧	宿泊税 ひらふ地区ロードヒーティング事業	予算額：1,850 万円 担当課：建設課
冬季間、ひらふ坂の歩道および町道の一部分でロードヒーティングを行い、観光客や歩行者の通行と送迎車などの走行の安全を確保します。		

⑨	地域プロジェクトマネージャー事業	
新規事業	予算額：650 万円	
	担当課：総合政策課	
外部専門人材、地域、行政、民間など、関係者間の橋渡しをしつつ、地域が取り組む重要プロジェクトをマネジメントするブリッジ人材として、地域プロジェクトマネージャー 1 名を任用し、「多文化共生社会の実現」に向けて取り組みを進めます。		



⑨	★ くっちゃんにほんごサロン実施事業	予算額：51 万円 担当課：総合政策課
地域で暮らす外国籍住民が「やさしい日本語」でのコミュニケーションを通じて、日本語や、母国と日本の生活習慣の違い、地域のルールやマナーに対する理解を深めることができる、にほんごサロンを開催します。		

⑨	姉妹都市交流事業	予算額：177 万円 担当課：総合政策課
恒久的な友好関係継続のため、姉妹都市サンモリッツと倶知安の双方に通信員を配置し、情報交換、交流事業を実施するほか、本年度はサンモリッツへ 3 名の留学生を派遣します。		

⑨	外国人転入生受入事業	予算額：1,286 万円 担当課：教育委員会学校教育課
外国語通訳が必要な児童・生徒の転入において、授業での通訳や日本語指導を行う通訳支援員を配置します。		

⑨	★ 町民向け英語研修事業	予算額：167 万円 担当課：教育委員会社会教育課
初級（A2）程度の基礎的な英語力学習を進めながら、本町を訪れる外国人観光客や外国人住民の国々の文化や慣習などの理解を図り、オールイングリッシュの講義で講師、参加者間でのやり取りを通して、実践的でコミュニケーションな英語を身に付けます。 【令和 6 年度実績】受講者 22 名		